

呉工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	エネルギー変換工学 I
科目基礎情報					
科目番号	0257		科目区分	専門 / 選択必修 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	電気学会大学講座, 「電気機器工学」 (電気学会)				
担当教員	横沼 実雄				
到達目標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 主な電気機器の種類および特長を基に応用分野を説明できる。 2. 理想変圧器の特性に関する計算ができる。 3. 変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, 各要素を説明できる。 4. 変圧器の三相結線の方法と特性を, ベクトル図の描画と共に説明できる。 5. 変圧器の試験方法と運用の説明, 損失および効率の説明と必要な計算ができる。 6. 誘導電動機の構造と回転原理について説明できる。 7. 誘導機の等価回路を描くことができ, 各要素の説明と計算ができる。 8. 誘導電動機の円線図の描画と使用方法について説明できる。 9. 誘導電動機の運転運用, 単相誘導機などの特殊機について説明できる。 					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, 各要素を適切に説明できる	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, 各要素を説明できる	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができない, または各要素を説明できない		
評価項目2	変圧器の結線や運用について適切に説明でき, 各種試験方法から損失や効率を適切に計算できる	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明できる	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明できない		
評価項目3	誘導機の等価回路を描くことができ, 各要素を適切に説明できる	誘導機の等価回路を描くことができ, 各要素を説明できる	誘導機の等価回路を描くことができない, または各要素を説明できない		
評価項目4	作成した誘導機のベクトル図, 円線図を用いて, 損失や効率について説明および計算ができる	誘導機のベクトル図, 円線図が作成でき, 損失や効率について説明できる	誘導機のベクトル図, 円線図が作成できない, または損失や効率について説明できない		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)					
教育方法等					
概要	変圧器や誘導電動機の基礎と理論・特性を勉強することにより, これらの機器のエネルギー変換がどのように行なわれるかを理解習得する。授業では理論や特性の解説だけではなく, 計算演習も取り入れている。				
授業の進め方・方法	講義を基本として行う。定期試験以外に, 課題のレポート提出を課し, また講義中に小テストを実施する。				
注意点	理解できない点があれば随時質問し, 講義内容を完全に理解すること。電気分野の重要な基礎科目であり, また電気主任技術者試験で絶対に必要な科目であるので, 実験実習の内容や電気磁気学, 電気回路の内容の復習を十分行って講義を受けること。省エネルギー技術の基礎として, 今後とも重要な知識である。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	電気機器の概要	電気機器の概要 (直流機, 変圧器, 交流回転機) について説明できる	
		2週	変圧器 1	変圧器の材質と構造, 保器類等について説明できる	
		3週	変圧器 2	理想変圧器と実際の変圧器について説明できる	
		4週	変圧器 3	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, 各要素を説明できる	
		5週	変圧器 4	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, これを用いた説明および必要な計算ができる	
		6週	変圧器 5	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, これを用いた説明および必要な計算ができる	
		7週	中間試験		
		8週	変圧器 6	変圧器の (簡易・精密) 等価回路を描くことができ, これを用いた説明および必要な計算ができる	
	2ndQ	9週	変圧器 7	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明および必要な計算ができる	
		10週	変圧器 8	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明および必要な計算ができる	
		11週	変圧器 9	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明および必要な計算ができる	
		12週	変圧器 10	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明および必要な計算ができる	
		13週	変圧器 11	変圧器の結線や運用, 各種試験方法と損失や効率について説明および必要な計算ができる	
		14週	変圧器 12	代表的な特殊変圧器について, 構造と原理, 特性, 応用等について説明できる	
		15週	答案返却・解答説明		
		16週			
後期	3rdQ	1週	誘導機 1	誘導電動機の概要について説明できる	
		2週	誘導機 2	トルクの発生, 回転機磁力について説明できる	
		3週	誘導機 3	トルクの発生, 回転機磁力について説明できる	

4thQ	4週	誘導機 4	誘導電動機の材質と構造について説明できる
	5週	誘導機 5	誘導機の等価回路を描くことができ、各要素を説明できる
	6週	誘導機 6	誘導機の等価回路を描くことができ、各要素を説明できる
	7週	中間試験	
	8週	誘導機 7	誘導機の等価回路から円線図を描くことができる
	9週	誘導機 8	誘導機のベクトル図、円線図が作成でき、損失や効率について説明および必要な計算ができる
	10週	誘導機 9	誘導機のベクトル図、円線図が作成でき、損失や効率について説明および必要な計算ができる
	11週	誘導機 10	誘導機のベクトル図、円線図（周波数変化等）が作成でき、損失や効率について説明および必要な計算ができる
	12週	誘導機 11	誘導機のベクトル図、円線図（発電領域）が作成でき、損失や効率について説明および必要な計算ができる
	13週	誘導機 12	単相誘導電動機の動作原理、特性について説明できる
	14週	誘導機 13	特殊かご形誘導電動機について説明できる
	15週	答案返却・解答説明	
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0